

運動スマット時間計



ユーザーマニュアル

取扱説明書をよくお読みいただき、安全に保管してください。

V1.0

製品詳細



充電

スマートブレスレットを充電して最初の使用時にアクティブしてください
充電電圧:5V/1A

スマートブレスレットを縛る

1.アプリのダウンロードとインストール
スマートウォッチは、ios携帯電話やandroid携帯電話用のH Bandアプリでバンドすることが出来ます。携帯電話システムは以下の要件を満たす必要があります:。



正しい動作: 携帯電話で以下のqrコードをスキャンして、バンドアプリをダウンロードまたは検索してくださいストアとストアから、携帯電話にインストールします。



注意: インストール中、H Bandのアプリケーションは携帯電話のgps、Bluetooth、ファイル、カメラ、メッセージ、通知などを有効にするように求められます。すべてのヒントについては、すべての機能が正常に機能するようにするのに役立つことに同意してください。

2.バンドプロセス

- a.機能キー5sを長押ししてインテリジェントリングを開きます
- b.携帯電話のbluetoothとgpsの電源を入れます。
- c. H Bandアプリを開き、「ダッシュボード」インターフェースの「接続をクリック」をタップします。



間違った動作: スマートブレスレットを携帯電話の設定のと直接ペアリングします。



次に、検索ページに移動します,あなたは、リストにF57Iが表示されます。後述写真。F57Iがリストにない場合は、画面を下にスライドして再度検索してください。F57Iを選択してバンドを完了します。

3.デバイス接続



4.通話とメッセージの同期

アプリケーションを開き、「設定」をクリックして「設定」インターフェースに移動し、「F57L」をクリックして「私のデバイス」インターフェースに移動します。詳細は以下の画像を参照



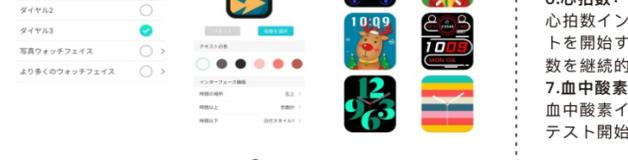
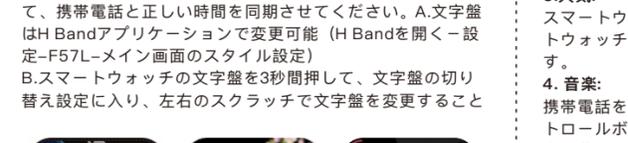
5.切断を回避する

携帯電話のBluetoothがオンになっていることを確認してください。携帯電話のBluetoothがオンになっている場合は、接続解除の問題はAndroid携帯電話のみ適用され、スマートウォッチが接続されているiPhoneから10メートル未満離れていない場合は、iPhoneは接続解除されません。この切断問題の解決策は、HバンドアプリケーションをAndroid携帯電話システムで動作させることです。そのため、Android携帯電話で自動的に動作するようにH Bandアプリを設定する必要があります。手順は次の通りです。Hバンドアプリケーション-「設定」-「メッセージアラート」-「助けて」を開く-実際の状況に応じてクリックして設定に進み、下のよう



6.スマートウォッチ文字盤

1.メインインタフェース
初めて使用の場合は、携帯電話とH Bandアプリを接続して、携帯電話と正しい時間を同期させてください。A.文字盤はH Bandアプリケーションで変更可能 (H Bandを開く-設定-F57L-メイン画面のスタイル設定)
B.スマートウォッチの文字盤を3秒間押し、文字盤の切り替え設定に入り、左右のスクラッチで文字盤を変更すること



7.2.歩数計:

スマートウォッチは、一日を通して歩数、走行距離、カロリーを自動的に計算します。スマートウォッチデータは真夜中に消去されます。

8.3.天気:

スマートウォッチが携帯電話に正しく接続されると、スマートウォッチは現在の位置でその日と明日の天気を表示します。

9.4.音楽:

携帯電話を正しく接続したら、スマートウォッチの音楽コントロールボタンをクリックして、携帯電話の再生、前の曲、次の曲、および音量を制御できます。

10.5.血圧:

血圧インタフェースに切り替え、リアルタイム血圧測定を開始する。hbandで30分ごとに自動的に血圧をテストするよう設定することもできる。

11.6.心拍数:

心拍数インタフェースに切り替え、リアルタイム心拍数テストを開始する。スマートブレスレットは、30分ごとに心拍数を継続的に監視するように設定されています。

12.7.血中酸素:

血中酸素インタフェースに切り替え、リアルタイム血中酸素測定を開始することができます。

13.8.体温:

体温インタフェースをスイッチし、スタートボタンをクリックして結合試験を開始し、リアルタイム体温測定は試験体温ごとに5分に1回試験するように設定した。

14.9.睡眠:

睡眠モニタリングに切り替え、最後の夜の睡眠データを表示する。

15.10.ストップウォッチ:

ストップウォッチ機能をオンにして入力します。クリックしてタイミングを開始します。

16.11.目覚まし時計:

Hバンドのプログラムで目覚まし時計の時間を設定することができ、スマート時計は対応する時間に振動して注意することができます。

17.12.カメラ:

H Bandアプリを正しく接続し、カメラ機能に入ると、携帯電話がカメラ機能を開き、携帯電話のカメラ機能を15メートル以内で撮影することができます。

18.13.計算機:

入力後、スマートウォッチを使用して計算できます。19.設定: ここではスマートウォッチ、言語、日付、時間、メニュースタイル、健康モニタリング、明るさなどを設定できます。一時停止または停止します。

19.その他の機能

その他の機能については、携帯電話からh bandアプリをご確認ください。gps移動、写真撮影、カウントダウンタイマー、アラーム設定、座り座り設定、心拍アラート、手首回転検出、スクリーンオン時間、スイッチ変更、明るさ調整、ステップ目標設定、単位設定、テーマ変更、デバイスパスワードのリセット、ファームウェアのアップグレード、クリアデータ、hバンドバージョンの更新など、多くの機能が含まれています。

20.よくある質問

1.H Bandアプリケーションのハンドループ検索に失敗しました。
①H Bandアプリの最新バージョンへの更新をお勧めします。
②携帯電話のBluetoothがオンになっていることを確認し、携帯電話システムがAndroid 4.4またはiOS 8.0以降に対応していることを確認してください。
③すべてのプログラムを閉じて、携帯電話のBluetoothを再起動し、H Bandを開いて再度検索することをお勧めします。

21.2.スマートハンドルには、リマインダやメール、電話は届きません。

①スマートハンドルがHバンドアプリケーションを介して携帯電話に接続されていることを確認してください。
②H Bandアプリケーションのスマートリマインダ機能とコールリマインダ機能を開く必要があります。
③携帯電話のBluetoothがオンになっていることを確認してください。

22.3.スマートフォンにスマートフォンを接続し続ける必要がありますか?

①次の機能: 歩数、心拍数モニター、血液モニター、睡眠モニター、距離、カロリー、運動モードを計数するために、スマートハンドルを携帯電話に接続する必要はありません。スマホを使わずにスマートリングを装着してトレーニングを行い、スマートリングを再びスマホに接続した後、スマホからトレーニングデータを見ることが出来ます。

23.②以下の機能: 呼び出しアラーム、同期メッセージと通知、携帯電話の検索、カウントダウン、アラーム、写真撮影、輝度調整については、H Bandアプリケーションを通じてスマートハンドルを携帯電話に接続する必要があります。

24.4.風呂に入るときにスマートウォッチをつけられないのはなぜだろう?

4.なぜお風呂に入るときにスマートウォッチをつけてはいけないのですか。
お風呂の温度が高く、蒸気がたくさん発生します。温度が下がると、水流が液滴に凝縮し、内部短絡や損傷を招きやすくなります。注意: 5 V/1 Aアダプタを使用して2~3時間充電することをお勧めします。故障を避けるために、無理な充電器を使って充電しないでください。充電後、充電器と充電ケーブルを直に取り外します。

25.5.スマートウォッチは、毎日50の運動モードを提供します。運動する必要がある運動モードに入ることができます。運動中、スマートウォッチは心拍数、カロリー、運動時間、その他の関連データを記録します。左にスライドして、動きを一時停止または停止します。

